

NEWS RELEASE

NTTアドがオリジナル調査レポート「空気読本vol.21」を発行 位置情報で「見える化」するインバウンドマーケティング ～都道府県で差が出た訪日外国人の行動実態～

株式会社エヌ・ティ・ティ・アド（東京都品川区、代表取締役社長：長谷部敏治 以下、NTTアド）は、オリジナル調査レポート「空気読本vol.21「位置情報で「見える化」するインバウンドマーケティング ～都道府県で差が出た訪日外国人の行動実態～」を発行。自社等で保有する訪日外国人のGPSデータをもとに、滞在当日の宿泊状況を都道府県ごとに比較し、レポートにまとめました。

NTTアド公式ホームページ内「空気読本」トップページ

：https://www.ntt-ad.co.jp/research_publication/publication/kuukidokuhon/



「空気読本®※1」は、NTTアドが、さまざまなコミュニケーションの兆しに焦点を当て、独自の視点で取材、分析し、レポートするオリジナルツールです。今回の「空気読本vol.21」では、NTTアドが2018年9月に一部公開した「47都道府県基礎分析レポート※2」をもとに、訪日外国人が滞在した都道府県での当日の宿泊有無について「当日自県宿泊率」としてランキング化、特徴的な傾向について、その背景や要因を分析したもので、各都道府県におけるナイトタイムエコノミーなどの観光課題の解決に向けたヒントを探ります。

レポートでは、「当日自県宿泊率ランキング」で特徴的な結果を得た二県について、昼間滞在した訪日外国人の、地図上での1時間ごとの滞在プロットを動画などにより視覚化、訪日外国人の当日の宿泊実態について、よりリアルに把握しようと試みています。インバウンドに関しては、訪問客数のみならず時間帯別の滞在や宿泊などの位置情報や移動情報に加え、各種の情報等を詳しく見ることでその行動が明確になってきます。NTTアドではインバウンド向け情報アプリ「Japan Travel Guide™ ※3」や各種データを活用し、今後もインバウンドに関する調査・分析を実施していきます。

※1「空気読本®」はNTTアドの登録商標です。

※2「47都道府県基礎分析レポート」は、株式会社NTTドコモが提供する「JSpeak®※4」とNTTアドが提供する訪日外国人向け観光アプリ「Japan Travel Guide™ ※3」で利用者の許諾を得て収集した動態情報などのマーケティングデータを活用し、訪日外国人の行動を分析することにより、地方創生や地域活性化のさらなる推進を目的として作成し、2018年9月にそのレポートの一部を公開したものです。

※3「Japan Travel Guide™」は、日本を旅行するのに便利な全国の観光情報が満載の訪日外国人向けアプリであり、NTTアドの商標又は登録商標です。

※4「JSpeak®」は、スマートフォンに話しかけるだけで外国語と日本語の間で翻訳し多言語でコミュニケーションができるアプリであり、株式会社NTTドコモの登録商標です。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社NTTアド コミュニケーションデザイン局 星 望

電話 03-5745-7623

メール publication@ntt-ad.co.jp

<参考> 当日自県宿泊率ランキング

滞在した当日に、当該都道府県に宿泊した割合をランキングにしました。沖縄や北海道といった日本の両端にあたる道県が9割を超えた一方で、5割を下回った県もありました。

